

# JESCO 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.266)

## 1. 解体撤去工事の進捗について

処理施設の解体撤去工事は、4階の裁断破碎エリアの解体撤去から開始し、順次解体撤去物を仮置きするスペースを作りながら進めています。狭隘且つ限られたスペースでの防護服等の保護具を装着しての作業となるため、PCBのばく露とは別に、高所作業や火気使用作業も通常の工事に比べて危険度が増し、少しの油断が重大事故につながる可能性があります。



裁断破碎エリア解体中の高所作業状況



裁断破碎エリア解体中の火気使用作業状況

このため、高所作業については墜落制止用器具の使用を徹底し、また、火気使用作業については不燃シートによる養生、消火器の準備、作業終了後の残火確認を行う等、災害の未然防止に努めています。今後も引き続き災害防止に努めて解体撤去工事を進めてまいります。

## 2. 解体撤去工事における安全管理能力向上研修

4月23日(木)に、当事業所において、2026年度第1回「解体撤去工事における安全管理能力向上研修」(主催:本社トラブル対策チーム)が開催されました。

今後、解体撤去工事が本格化し、非定常作業が主となることから、環境安全に係る管理を継続する一方で、労働安全衛生に係る管理がより重要となります。

本研修は、事業所毎の安全管理やパトロールの手法などを共有すると共に、社員一人ひとりの安全管理に係る知見を高めることを目的としており、本社及び他事業所員が参加した今回の研修では、発注者として求められる安全管理上の責務や、社員一人ひとりの役割について認識を共有することができました。今後も本研修を継続して実施して行くことにより安全管理能力の向上に努めてまいります。

### 【研修内容】

- ① 工事にあたっての基本事項の確認  
発注者／受注者の責務、解体撤去工事でのリスクアセスメント、安全上の管理基準の共有、等
- ② 施工管理の実例紹介  
先行事例の施工管理、各担当の役割等の紹介
- ③ 当事業所の仕様書・施工計画書の確認  
危険作業、PCBに特化した注意点、リスク評価等の記載内容確認
- ④ 実施演習  
③の内容を踏まえた、リスク評価等に係る意見交換の実施、仕様書・施工計画書のブラッシュアップ



### 3. 令和8年度安全セミナーについて

豊田PCB処理事業所では、平成22年度に起こした漏洩事故等の反省を踏まえ、平成23年2月に「豊田事業所再生計画」を取りまとめました。

この再生計画の中で、JESCO及び運転会社の社員を対象に、毎月安全セミナーを開催することをお約束しました。

今年度も引き続き、社員の安全意識をさらに向上させることを目的に開催してまいります。



傷病者への救急対応の様子

4月に開催した第1回安全セミナーでは、暑熱環境下での作業が増加する時期を迎える前に、「緊急時対応について(搬送法)」というテーマで、防護服を着用した状態で動けなくなった傷病者への対応について、体調急変時における迅速かつ適切な初動対応力の向上を目的として、事業所が保有する資器材を使用した実技を交えた説明を行い、作業従事者の健康管理意識及び安全衛生意識の向上を図りました。

引き続き、事業に関係する法令遵守の重要性の周知徹底を図るとともに、解体撤去工事に向けた労働災害、漏洩トラブル、ヒューマンエラー等の防止をテーマとしたセミナーを実施してまいります。

また、セミナーでは、JESCOや運転会社の社員に加え、外部の専門家等を講師として招き、多角的な視点から学べる内容となるよう工夫してまいります。

### 4. 豊田市廃棄物対策課担当職員の視察について

4月10日(金)に、4月の豊田市職員定期人異動で廃棄物対策課のPCB担当職員が異動になった関係で新たに着任された担当課長を始め3名の方が来所され、豊田PCB廃棄物処理施設の現場の状況を確認されました。

今回の視察では、操業時の状況など施設紹介DVDの視聴や解体撤去工事の進捗状況を説明をさせていただきました。また、今後の立入調査等に備えて入構者教育を受講していただき、最後に、現在の解体撤去工事の進捗状況も含め処理棟内を確認していただきました。



デジ丸

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話：0565-25-3110 FAX：0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>

問合せ先

アザラシのびーちゃん

